

# 平成 30 年度 事業報告書

公益財団法人千葉県文化振興財団



## 平成 30 年度 事 業 報 告

公益財団法人千葉県文化振興財団は、文化芸術を普及振興し、県民の自主的文化的活動を支援することにより、生きがいと潤いのある世界に開かれた文化県千葉の建設に寄与することを目的に事業を実施しました。

事業の実施にあたっては、「楽しむ・育む・伝える」をスローガンに掲げ、千葉県をはじめ、様々な団体や県民と連携を図りながら、文化芸術の創造や振興、文化芸術活動の支援、文化芸術拠点施設の管理運営など、県内全域の文化振興に努めました。

千葉県少年少女オーケストラ事業では、千葉県と交流を深めるドイツ・デュッセルドルフ市のトーンハレ・デュッセルドルフ・ユースオーケストラと音楽を通じた国際交流を図るほか、日本を代表するクラシック音楽の殿堂であるサントリーホールで単独公演を開催するなど、実力を遺憾なく発揮し、その活動を国内外に発信しました。

千葉県文化会館では、文化施設や文化団体、大学、アート関連のアーティスト等と連携を図り、「ちば文化の森フェスタ」を開催するほか、新たに千葉県から「千葉・県民音楽祭」を受託し、千葉交響楽団とアマチュア演奏家の交流を図る事業を実施しました。また、千葉県東総文化会館では、地域を拡大し、日本遺産である「北総四都市江戸紀行」にスポットをあて、成田市と佐倉市において「北総四都市文化紀行」を実施するなど、東京 2020 オリンピック・パラリンピックの機運醸成のための文化プログラムを積極的に展開するとともに、文化資産を活用した本県の魅力の発信に取り組みました。

会館運営では、「千葉県文化会館」「千葉県東総文化会館」とともに、利用者の安全を第一に、誰もが安心して利用できる施設管理を行うとともに、質の高い県民サービスの提供に努めました。

法人運営では、ファンドレイジング活動の積極的な実施に加えて、業務の効率化やエネルギー使用量の削減に努めるなど、経営の安定化に取り組みました。

## 1. 文化芸術の創造、振興及び鑑賞普及事業

### (1) 創造・振興事業

これまで財団が構築してきた文化団体、実演芸術家、文化施設、市町村、企業、大学等との文化ネットワークを生かし、多くの県民が文化芸術に触れ親しむことができるよう取り組みながら、新たな「ちば文化の創造」につながる事業を実施しました。

千葉県文化会館を拠点として、様々なジャンルの文化芸術において連携している文化施設や文化団体、大学、アート関連のアーティストが文化の森に一堂に会し、「ちば文化の森フェスタ」を開催しました。

新規事業では、平成 28 年に日本遺産に認定された「北総四都市江戸紀行」を舞台に 3 ヶ年計画で実施する「北総四都市文化紀行」を立ち上げました。初年度は、成田市と佐倉市を会場に、書とクラシックの融合した演奏会のほか、江戸時代に流行し受け継がれている落語や伝統芸手品の和妻を披露するなど、外国人を含む多くの方に日本文化を感じていただきました。

公演名・事業名	日程 会場	概要
地域文化ネットワーク事業 親子 de オペラ鑑賞デビュー 「美女と野獣物語」 ～二期会 BLOC 千葉オリジナル版～多古公演	30 年 5 月 12 日(土) 多古町コミュニティプラザ 文化ホール	当財団が企画・制作した親子で楽しむオペラを多古町教育委員会と共催し、地域の会館と協働で財団の運営力を発揮し、アウトリーチ公演を実施しました。
文化の輪プロジェクト 親子 de オペラ鑑賞デビュー 「美女と野獣物語」 ～二期会 BLOC 千葉オリジナル版～袖ヶ浦公演	30 年 5 月 13 日(日) 袖ヶ浦市民会館	当財団が企画・制作した親子で楽しむオペラを袖ヶ浦市教育委員会と共催し、地域の会館と協働で財団の運営力を発揮し、アウトリーチ公演を実施しました。
NHK公開番組 「新・BS日本のうた」	30 年 5 月 17 日(木) 千葉県東総文化会館	日本人の心に深く残っている名曲や、多くの人々から長年親しまれている日本のうたの公開収録を行いました。
文化の輪プロジェクト 親子 de オペラ鑑賞デビュー 「美女と野獣物語」 ～二期会 BLOC 千葉オリジナル版～東金公演	30 年 5 月 26 日(土) 東金文化会館	当財団が企画・制作した親子で楽しめるオペラを、東金文化・スポーツ振興財団に提案し、協働で実施する文化の輪プロジェクトを実施しました。
コンドルズ PR イベント コンドルズが幕張にやってきた！ ダンス LIVE & みんなで一緒に踊ろう！	30 年 9 月 29 日(土) イオンモール幕張新都心	イオンモール株式会社と連携し 10 月に行われる本公演の PR イベントを実施しました。

二期会 BLOC 千葉 第31回サロンコンサート	30年11月25日(日) 千葉県文化会館	日本最大のプロ声楽家団体である二期会に所属し、千葉県を中心に活動している声楽家たちによるアットホームなサロンコンサートを実施しました。
ちば文化の森フェスタ	31年1月26日(土) 千葉県文化会館	近隣施設や実演芸術団体、学生等との協働で開催する、幅広い文化の総合フェスティバルを実施しました。
北総四都市文化紀行 ～クラシックで書 in 成田～	30年11月3日(土・祝) 成田山書道美術館	成田山書道美術館と連携し、書道作品を展示しているエントランスホールで、ヴィオラとチェロによるコンサートを実施しました。
北総四都市文化紀行 ～江戸芸能館 in 佐倉～	30年12月22日(土) イオンタウンユーカリが丘	ショッピングモールに江戸の小芝居小屋を再現して、笑点でおなじみの林家三平と地元出身の桂竹千代による落語会を実施しました。
北総四都市文化紀行 ～和妻 wazuma わづま in 成田～	31年1月18日(金) 成田国際空港 第2ターミナル 出発ロビースカイリウム	江戸を感じる北総の町並みを背景にした「文化紀行」シリーズとして、成田国際空港において日本の伝統芸手品「和妻」を披露しました。

## (2) 鑑賞・普及啓発事業

多くの県民が優れた文化芸術に触れる機会の充実を図るために、県民のニーズに応える様々なジャンルの公演を実施しました。公演の内容についても、来場者が公演に参加するコーナーを設けるなど、鑑賞者とステージが一体となり楽しめるようにプログラムを工夫しました。

新規事業として、国内で人気が高く海外でも絶賛されるダンス集団の「コンドルズ千葉スペシャル公演」を開催したほか、全国のインディーズバンドによる「TOSO LIVE STAGE」など、若者のニーズを捉えた事業を実施しました。

また、質の高いクラシック公演として、日本を代表する読売日本交響楽団による「特別演奏会」を実施しました。

舞台芸術鑑賞支援プログラムとして、誰もが文化芸術に触れることができるよう、児童福祉施設や社会福祉施設の入所者、文化芸術を学んでいる学生などに公演を鑑賞する機会を提供しました。

公演名・事業名	日程 会場	概要
東京大衆歌謡楽団 千葉公演 ～昭和初期の名曲を唄う～	30年4月28日(土) 千葉県文化会館	懐かしの昭和初期の流行歌を唄う兄弟3人によるユニットのコンサートを開催しました。
ちば興銀コスモス劇場 親子 de オペラ鑑賞デビュー Vol.9「美女と野獣物語」 ～二期会 BLOC 千葉オリジナル版～	30年5月6日(日) 千葉県文化会館	オペラを身近に楽しめるものとして、年齢制限を設けず、子どもが理解しやすい演出とした親子向け小ホールオペラを開催しました。
プレミアム・クラシック・シリーズ vol. 31 木嶋真優&横山幸雄 デュオリサイタル	30年5月20日(日) 千葉県文化会館	2016年上海アイザック・スターン国際ヴァイオリンコンクール優勝の木嶋真優とピアノ界をリードする横山幸雄が共演する極上のリサイタルを開催しました。
オーケストラ・シリーズ 千葉交響楽団 第103回定期演奏会	30年5月26日(土) 千葉県文化会館	千葉交響楽団の山下一史音楽監督が、渾身の力を込めて「シェエラザード」をお届けする定期演奏会を開催しました。
オーケストラシリーズ 読売日本交響楽団 特別演奏会	30年6月2日(土) 千葉県文化会館	世界で活躍する著名な指揮者井上道義と、現在最も注目を浴びる若手実力派チェリスト宮田大をソリストに迎え特別演奏会を開催しました。
県民の日賛同行事 知って！感じて！ ホールのピアノ ～ピアノの魅力を発見しよう～	30年6月10日(日) 千葉県東総文化会館	世界一流の名器である2台のグランドピアノ(スタインウェイ、ベーゼンドルファー)の弾き比べと、實川風、高橋ドレミによる公開レッスン&ミニコンサートを開催しました。
オーケストラ・シリーズ 第44回日本フィル 夏休みコンサート2018	30年7月23日(月) 千葉県文化会館	日本フィルハーモニー交響楽団の演奏による子どもから大人まで楽しめるお話やバレエなどを取り入れた親子向けコンサートを開催しました。
東総ふれあいコンサート	30年9月14日(金) 香取特別支援学校	香取特別支援学校に、東部地域で活動しているアーティストが出向いて、中国の伝統楽器によるコンサートを実施しました。
コンドルズ ダンスワークショップ	30年8月27日(月) 30年9月8日(土) 30年10月6日(土) 30年10月13日(土) 千葉県文化会館ほか	小学生と障がい者を対象にコンテンポラリーダンスのワークショップを実施し、10月の本公演のオープニングアクトとして出演しました。
オーケストラ・シリーズ 千葉交響楽団 第104回定期演奏会	30年9月29日(土) 千葉県文化会館	千葉交響楽団の秋の定期演奏会。ソリストにソプラノの石橋栄実を迎えて開催しました。
子どものための鑑賞プログラム ケロボンズファミリーコンサート	30年10月21日(日) 千葉県東総文化会館	オリジナルの遊びうたや体操などを交えた、子どもから大人まで楽しめる親子向けコンサートを実施しました。

コンドルズ日本縦断大起動ツアー2018 「START ME UP」千葉スペシャル公演	30年10月21日(日) 千葉県文化会館	学生服姿で、演劇、ダンス、生演奏、人形劇、映像、コントを展開する「コンドルズ」の公演を実施しました。
プレミアム・クラシック・シリーズ vol. 32 ファジル・サイ ピアノリサイタル	30年11月4日(日) 千葉県文化会館	1994年にニューヨーク、ヤング・コンサート・アーティスト国際オーディションで優勝の鬼才ピアニスト、ファジル・サイのリサイタルを実施しました。
梅沢富美男 特別公演	30年11月24日(土) 千葉県文化会館	県内のテレビ放送局「千葉テレビ」との連携により実施する、幅広い世代から人気が高い梅沢富美男の特別公演を開催しました。
劇団四季 ファミリーミュージカル 「魔法をすてたマジヨリン」	31年1月5日(土) 千葉県文化会館	日本を代表するミュージカル団体「劇団四季」と連携を図り、幅広い世代に楽しんでいただけるミュージカル「魔法をすてたマジヨリン」を上演しました。
しまじろうコンサート たんけん！うみのワンダーランド	31年1月12日(土) 千葉県文化会館	幼少期の子どもたちが舞台芸術に親しむきっかけづくりとなる感動や笑い、学びなどの要素を盛り込んだ「しまじろうコンサート」を実施しました。
オーケストラ・シリーズ 千葉交響楽団特別演奏会 ニューイヤーコンサート2019	31年1月13日(日) 千葉県文化会館	千葉交響楽団によるウィンナワルツやポルカなど、新年の幕開けにふさわしいプログラム構成のコンサートを実施しました。
TOSO LIVE STAGE	31年1月20日(日) 千葉県東総文化会館	インディーズバンド、地元高校で活動している軽音楽部にメジャーバンドを加えたコンサートを開催しました。
プレミアム・クラシック・シリーズ vol. 33 西村悟&平野和 デュオリサイタル	31年2月3日(日) 千葉県文化会館	イタリアで研磨を積んだテノールの西村悟と連日オペラに出演する平野和による千葉にゆかりのある二人のデュオリサイタルを実施しました。
CHIBA ライブステージ billboard classics festival 2019 in Chiba	31年2月9日(土) 千葉県文化会館	ベイエフエムと連携し、ポップス・ロックとオーケストラが融合したコンサートを実施しました。
オーケストラとあそぼう！	30年11月～31年3月 県内幼稚園・こども園 20園	公益財団法人ちばぎんみらい財団と連携し、県内幼稚園20園にアーティストたちが出向き、楽しみながら学べる演奏会を実施しました。
千葉県声楽アカデミー2018	30年4月～31年3月	国内外で活躍している声楽家を講師に迎え、歌曲やオペラ、ミュージカルを学ぶ全25回の講座を実施しました。

### (3) 県民参加事業

県民が文化芸術活動に興味を持つきっかけづくりとして、参加しやすい公演を実施することで、文化芸術の裾野を拡げることが出来ました。

また、文化活動を通じて地域社会への参加を促進し、地域のコミュニティ形成にも大きな役割を果たしました。

ちば県民合唱団の団員登録数は国内でも最大級で、演奏会としては25回目となる「定期演奏会」を千葉県文化会館で開催、千葉県東総文化会館では「東総オペラ・ガラコンサート」を開催し、演奏会や練習活動などを通じて世代や地域の垣根を超えた交流を図りました。

公演名・事業名	日程 会場	概要
平成30年度千葉・県民芸術祭 「中央行事」 文化でつなぐ千葉のちから	30年9月23日(日・祝) 千葉県文化会館	千葉・県民芸術祭のテーマ「文化でつなぐ千葉のちから」のもと、舞台公演、展示、体験プログラムなど子どもから大人まで楽しめる文化総合イベントを実施しました。
東総オペラ・ガラコンサート	30年12月23日(日・祝) 千葉県東総文化会館	ちば県民合唱団が4か月以上に及ぶ合唱練習を重ね、オペラの名曲「アイーダ」ハイライトシーンの演奏会を開催しました。
千葉県舞台芸術企画募集 採択作品 読み書き歌い語り継ぐ プロジェクト	31年2月17日(日) 千葉県東総文化会館	「心の復興」を目指したふるさとへの思いを文学作品にまとめて、多彩なパフォーマンスで朗読発表を行い、公開審査を実施しました。
平成30年度県民芸術劇場公演 第25回 ちば県民合唱団定期演奏会 モーツァルト「大ミサ曲」	31年2月24日(日) 千葉県文化会館	6か月以上の合唱練習を経て、オーケストラ、ソリスト、ちば県民合唱団によるモーツァルト「大ミサ曲」の演奏会を実施しました。
平成30年度 第31回文化芸術フォーラム 平成のちば文化～和と洋のハーモニー～	31年2月23日(土) 千葉県文化会館	千葉県芸術文化団体協議会の主要事業として実施している文化芸術フォーラムを実施しました。
千葉・県民音楽祭 未来に届け！ふるさとちばの ハーモニー ～世界を巡る音楽の旅 vol.1～	31年3月2日(土) 千葉県文化会館	千葉県が3か年にわたり実施する文化プログラム事業において、公募による企画提案が採択され、その1年目の事業として実施しました。
千葉県舞台芸術企画募集	募集:30年5月～9月 採択:30年11月	文化団体の企画力向上を目的に、舞台芸術に関する企画を募集し、採択された企画には、平成31年度公演として実施します。

## 2. 文化芸術活動の支援及び人材の育成事業

### (1) 支援・人材育成事業

幅広い文化芸術分野において若い才能を発掘し、その才能を伸ばすとともに、千葉県出身のアーティストが多くの県民に注目される舞台上で活躍できるように支援を行い、千葉県の文化芸術の活性化に努めました。

本年度も、国内外のコンクールで優秀な成績を収めた千葉県にゆかりのある若手演奏家と千葉交響楽団が共演する「若い芽のαコンサート」を実施しました。地域で盛んな吹奏楽団が出演する「TOSO ブラスバンドフェスタ」では、小中学校や高等学校などが交流を図るとともに、楽器クリニックも実施して更なるレベルアップを図りました。

人材育成事業としては、千葉大学や千葉経済大学短期大学部に職員を講師として派遣し、文化芸術や公演制作に関する講義を年間を通して延べ40日間行いました。このほかにも、大学からのインターンシップや中学校からの職場体験などを受け入れることで、アートマネジメント人材の養成にも取り組みました。

千葉県中核地域生活支援センターや千葉県児童福祉施設協議会といった地域の社会福祉団体の協力のもと、1,108名の障がい者や子どもたちに舞台芸術鑑賞支援プログラムとしてご招待し、ご来場いただきました。

公演名・事業名	日程 会場	概要
京葉銀行 PRESENTS 県民の日記念 第32回若い芽のαコンサート	30年6月24日(日) 千葉県文化会館	国内外の著名なコンクールにおいて優秀な成績をおさめた千葉県にゆかりのある若手演奏家と千葉交響楽団との演奏会を実施しました。
第85回 NHK全国学校音楽コンクール 千葉県コンクール	30年8月8日(水) 9日(木) 10日(金) 千葉県文化会館	NHK千葉放送局と協働で実施する日本で最も歴史のある合唱コンクールを実施しました。
ちばソリストオーディション	30年8月19日(日) 千葉県東総文化会館 30年10月15日(月) 千葉県文化会館	優れた演奏家の発掘・育成するためにオーディションを行い、成績上位者を表彰(最優秀賞・優秀賞)しました。
サロンコンサート vol.8 ～秋～	30年10月10日(水) 千葉県東総文化会館	県民が気軽に立寄り鑑賞できるロビーコンサートを開催し、地元で活動する日本の伝統器楽を披露しました。

ヤング楽器クリニック	31年2月23日(土) 千葉県東総文化会館	地域の小・中・高等学校の音楽部・吹奏楽部を対象に、専門の講師を招き、演奏技術向上の為のレクチャーなど、楽器クリニックを開催しました。
TOSO プラスバンドフェスタ	31年2月24日(日) 千葉県東総文化会館	地域の小・中・高等学校の音楽部・吹奏楽部のほか、全国トップレベルの市立柏高等学校吹奏楽部をゲストに迎えて、吹奏楽の祭典を実施しました。
あさひ少年少女合唱団 第14回スプリングコンサート	31年3月31日(日) 千葉県東総文化会館	千葉県東総文化会館開館以来、文化会館と共に歩み、旭市を中心に活動している、あさひ少年少女合唱団の年間活動の集大成としてのコンサートを開催しました。
めざせ！文化芸術マスター	30年4月～31年1月 千葉県文化会館 千葉大学 千葉商科大学 千葉経済大学短期大学部	千葉大学、千葉商科大学、千葉経済大学短期大学部への講師派遣や千葉商科大学・千葉経済大学短期大学部からインターンシップを受け入れ、文化芸術に携わる人材の養成に努めました。

## (2) 千葉県少年少女オーケストラ事業

世界トップレベルのユースオーケストラとして、高い評価をいただいている千葉県少年少女オーケストラは、国内外で活躍する一流の指揮者や、国内主要オーケストラの首席奏者を指導者に迎え、演奏技術のさらなる向上に努めました。

本年度は、千葉県と交流を深めるドイツ・デュッセルドルフ市からトーンハレ・デュッセルドルフ・ユースオーケストラが来日した際、「交流コンサート」を開催し、音楽を通じた国際交流を図りました。

また、日本を代表するクラシック音楽の殿堂であるサントリーホールにおいて「東京公演」を単独で開催し、秋篠宮眞子内親王殿下、佳子内親王殿下のご臨席のもと、その実力を遺憾なく発揮しました。さらに年間の活動の成果を発表する「定期演奏会」も開催し、その活動や魅力を県内外に広く発信しました。この模様は、千葉テレビやNHK-FM（千葉県域）で放送され、その活動を広く発信することができました。

2月16日に実施したオーケストラ団員の選考会では、4月から新たに35名の入団が決定しました。

「こども歌舞伎」の子どもたちと合同で千葉県警察本部生活安全課による防犯講習会や、大規模地震を想定した避難訓練を実施するなど、自分の身を守る行動について確認しました。

また、「千葉県少年少女オーケストラを支える会」の他、演奏会や練習時の指導サポート役としてオーケストラ OB・OG の協力を得るなど、

支援体制の強化にも努めました。

\*支える会会員状況： 一般会員 584 件、維持会員 160 件、賛助会員 25 件

(平成 31 年 3 月 31 日現在)

公演名・事業名	日程 会場	概要
トーンハレ・デュッセルドルフ・ユースオーケストラ 千葉県少年少女オーケストラ 交流コンサート	30 年 8 月 26 日(日) 千葉県文化会館	千葉県が交流を深めているドイツ・デュッセルドルフ市のユースオーケストラを迎えての交流コンサートを実施しました。
千葉県少年少女オーケストラ 東京公演	31 年 3 月 24 日(日) サントリーホール	千葉県少年少女オーケストラの魅力を県外の方々や音楽関係者の方々にも広くアピールすることを目的に、クラシック音楽の殿堂であるサントリーホールで、特別演奏会を開催しました。
千葉県少年少女オーケストラ 第 23 回定期演奏会	31 年 3 月 30 日(土) 千葉県文化会館	国内外で活躍している指揮者・井上道義、ピアニスト・小曾根真を迎えて、年間活動の集大成となる定期演奏会を実施しました。

### 3. 文化芸術資源の調査研究及び活用事業

#### (1) 資源活用事業

伝統的な日本の風物詩の制作体験や県内の観光資源などを生かした事業を通じて、千葉県の魅力を紹介し、地域の活性化に努めました。

本年度も千葉県造園緑化協会と連携し、門松づくりのワークショップを実施しました。

また、県東部地域の企業等と連携して、「東総うまいもんまつり」を開催し、農産物や花卉などの特産品を PR するとともに、地域の活性化に貢献しました。

ギャラリー運営として、千葉県文化会館では、専門家の監修による千葉県にゆかりのある芸術家の作品や、千葉県芸術文化団体協議会と連携して文化団体による作品を展示しました。また、聖賢堂ではパネルや映像を用いて、日本遺産に認定された北総四都市や東京 2020 オリンピック・パラリンピックの県内開催競技を紹介しました。

千葉県東総文化会館では、様々な分野で活動している芸術家や文化団体などの芸術作品を展示し広く県民に紹介したほか、千葉県立美術館前館長を講師に迎え、作家の魅力や人生観も併せて解説する「ギャラリートーク」を展開しました。舞台芸術以外の芸術文化の力で、会館に足を運びきっかけを作るとともに、地域文化を振興することができました。

公演名・事業名	日程 会場	概要
ギャラリートーク ～金子版画の魅力を語る～	30年7月29日(日) 千葉県東総文化会館	ギャラリー展示に合わせ、作品に造詣の深い講師を迎えて、作品についての解説を行うギャラリートークを実施しました。
東総うまいもんまつり	30年12月9日(日) 千葉県東総文化会館	道の駅季楽里あさひや、県海匠農業事務所と連携し、地元の特産物や千葉県の名産品を販売し、地域の活性化及び千葉の魅力発信を図りました。
ミニ門松づくり	30年12月22日(土) 千葉県文化会館	日本の伝統文化であり、職人技の素晴らしさを継承している「門松」を取り上げ、千葉県造園緑化協会との協働による体験講座を開催しました。
ふるさとミュージアム	通年 千葉県東総文化会館	ロビーに郷土史や伝統工芸など、地域の魅力を集めたコーナーを設け、誰でも気軽に立ち寄れる環境を整えて紹介しました。

[千葉県文化会館 大ホールギャラリー 展示概要]

催事名	展示期間	展示品
このき みくお 此木 三紅大 作品展	30年3月27日(火) ～ 30年5月16日(日)	洋画
あおきえいいち 青木英一(遺作)展	30年5月18日(火) ～ 30年6月17日(日)	洋画
ししくら あやこ 宍倉 綾子 作品展	30年6月19日(火) ～ 30年7月29日(日)	洋画
ねぎし かずお 根岸 一雄 作品展	30年7月31日(火) ～ 30年9月9日(日)	洋画
まき れいこ 真木 怜子 作品展	30年9月11日(火) ～ 30年10月21日(日)	洋画
かわじり すみえ 川尻 澄江 作品展	30年10月23日(火) ～ 30年12月9日(日)	洋画
もりた ゆうは 森田 裕八 作品展	30年12月11日(火) ～ 31年2月3日(日)	洋画
いしい えつこ 石井 悦子 作品展	31年2月5日(火) ～ 31年3月24日(日)	洋画

[千葉県文化会館 小ホールギャラリー 展示概要]

催事名	展示期間	展示品
見る、知る、伝える千葉 ～創作狂言「里見八犬伝 其ノ式」～ 公演展	30年12月24日(月休) ～ 31年1月14日(日祝)	展示パネル
北総四都市江戸紀行 紹介	31年2月13日(水) ～ 31年2月28日(木)	展示パネル
千葉県写真連盟 写真展	31年3月18日(月) ～ 31年3月31日(日)	写真

[千葉県文化会館 聖賢堂ギャラリー 展示概要]

催事名	展示期間	展示品
北総四都市江戸紀行 紹介	30年8月1日(水) ～ 30年10月31日(水)	展示パネル
オリパラ県内開催競技 紹介	30年11月14日(水) ～ 30年12月28日(金)	展示パネル
ミニ門松づくり 紹介	30年12月25日(火) ～ 31年3月31日(日)	展示パネル

[千葉県東総文化会館 ギャラリー 展示概要]

催事名	展示期間	展示品
パレットの会 水彩画展	30年4月11日(水) ～ 30年5月6日(日)	水彩画
旭市文化協会 作品展	30年5月15日(火) ～ 30年7月1日(日)	絵画・書道他
かねこ しゅうじ 金子 周次 版画展	30年7月14日(土) ～ 30年9月2日(日)	版画
あま いしふえてん 天の石笛展	30年9月8日(土) ～ 30年10月28日(日)	紙芝居原画等
旭二中 美術部展	30年11月1日(木) ～ 30年11月4日(日)	絵画
まいわいてん 万祝展	30年11月9日(金) ～ 30年12月9日(日)	万祝半纏
さいとう しゅんいち 斉藤 俊一 絵画展	30年12月13日(木) ～ 31年2月3日(日)	油絵
千葉県生涯大学校 東総学園 陶芸作品展	31年2月7日(木) ～ 31年3月3日(日)	陶芸

## (2) 伝統文化振興事業

大切に守り伝えられてきた伝統文化を、貴重な財産として次世代に継承していくために、多くの県民が伝統文化に触れ、親しみ、特に次代を担う子どもたちに関心を持っていただけるように、伝統文化の継承・発展・発信につながる事業を実施しました。

千葉大学と連携して、南総里見八犬伝を題材にした「創作狂言」をシリーズ第3弾として実施しました。

県内各地から子どもたちを募り実施する「千葉県こども歌舞伎アカデミー」では、小学校2年生から高校3年生までの参加者が約7か月間の歌舞伎の稽古を行い、成果発表として本格的な衣裳やかつらを身につけて歌舞伎公演を実施したほか、県内の外国人留学生などを招待し、伝統芸能に触れる機会を提供しました。

また、東部地域で人気の高い「和太鼓の競演」を実施し、地元の優れた和太鼓団体と他地域の団体も出演するなど、団体相互の交流を図りながら文化芸術の持つ力で被災者の心を癒す「心の復興支援」に努めました。

公演名・事業名	日程 会場	概要
春風亭小朝・林家たい平 二人会	30年7月16日(月・祝) 千葉県東総文化会館	日本の伝統芸能である落語を、落語界を代表する二人の噺家により開催しました。
古典の日記念 第8回落語国際大会 IN 千葉	30年11月17日(土)予選 30年11月18日(日)決勝 千葉県文化会館	全国各地から応募があったアマチュア落語愛好家による予選、決勝大会と2日間にわたる落語大会を開催しました。
和太鼓の競演 ～未来に鼓動をつなぐ～	30年12月9日(日) 千葉県東総文化会館	東部地域の和太鼓団体のほか、他地域の特色ある和太鼓団体による郷土芸能公演を実施しました。
見る、知る、伝える千葉 ～創作狂言 里見八犬伝 其ノ弐～	30年12月16日(日) 千葉県文化会館	南房総地域に伝わる「南総里見八犬伝」を狂言として創作し、公募で集まった狂言体験講座参加者、千葉大学学生、狂言師の出演により公演を実施しました。
第14回 あさひ寄席	31年2月11日(月・祝) 千葉県東総文化会館	シニア世代から人気の高い落語・漫談などの大衆芸能公演を地元出身の落語家も出演して開催しました。
千葉県こども歌舞伎アカデミー こども歌舞伎公演	アカデミー 30年9月～31年3月 公演 31年3月10日(日) 千葉県文化会館	公募により県内各地から集まったアカデミー生16名が、7か月の歌舞伎稽古を行い、その成果発表として、本格的な舞台セットの中で歌舞伎公演を実施しました。

北総四都市文化紀行 ～江戸芸能館 in 佐倉～ (再掲)	30年12月22日(土) イオンタウンユーカリが丘	ショッピングモールに江戸の小芝居小屋を再現して、笑点でおなじみの林家三平と地元出身の桂竹千代による落語会を実施しました。
------------------------------------	------------------------------	--

#### 4. 文化芸術情報の収集及び発信事業

より多くの方にご利用、またはご来場いただくために、効果的な広報や情報発信を実施しました。

多様な媒体を活用した広報として、ホームページや Facebook、LINE などを利用して、会館の取り組みや文化情報を発信したほか、千葉テレビ放送や bayfm などに公演情報を提供しました。

紙面による情報提供については、引き続き、年間公演を掲載したイベントカレンダー、文化芸術の話題をピックアップした「財団 News」、公演事業をレポートした「わず。」のほか、千葉日報「文化のかおり」への記事掲出など、多方面に渡り広報活動を行ないました。

また、企業の協力を得て JR 千葉駅やそごう千葉店に設置されているデジタルサイネージ、駅前通りのショーウィンドウなど、中心市街地での情報発信の充実を図りました。

その他、県内 12 の文化振興財団で構成する「ちば文化振興ネットワーク協議会」を通じ、文化関連情報の収集と情報共有に努めました。

##### [財団 News 発行状況] (ホームページにも掲載)

号	発行日	部数	特集記事
vol. 33 4月号	4月1日	1,000部	オリンピック・パラリンピックに向けた文化プログラム
vol. 34 8月号	8月1日	1,000部	千葉県少年少女オーケストラ サントリーホールで東京公演!
vol. 35 1月号	1月1日	1,000部	こども達が担う千葉の文化!

##### [文化のかおり掲載状況]

掲載日	掲載公演等
4月11日	オーケストラとあそぼう!(千葉・東総)
5月20日	県民の日記念 第32回若い芽のαコンサート(千葉:6/24)
6月15日	トーンハレ・デュッセルドルフ・ユースオーケストラ 千葉県少年少女オーケストラ 交流コンサート (千葉:8/26)
7月28日	コンドルズワークショップ/コンドルズ千葉公演(千葉:10/21)

8月27日	ケロボンズファミリーコンサート(東総:10/21)
9月15日	創作狂言 里見八犬伝 其ノ弐(千葉:12/16)
10月27日	北総四都市文化紀行(千葉・東総)
11月11日	千葉県少年少女オーケストラ 東京公演・第23回定期演奏会 (千葉:3/24・3/30)
12月27日	ちば文化の森フェスタ(千葉:1/26)
1月13日	千葉・県民音楽祭(千葉:3/2)
2月10日	こども歌舞伎公演(千葉:3/10)
3月31日	千葉・県民音楽祭(千葉:8/25)

## 5. 文化芸術振興のための国内外との交流事業

文化団体やアーティストが、県外や海外の方との交流機会を持つことで文化活動を通じて、ちば文化のレベルアップにつなげるとともに、ちば文化を国内外に広く発信しました。

年々その認知度が高まっている「第8回落語国際大会 IN 千葉」では、120名のアマチュア落語愛好家の応募者の中から、外国人を含む11名が決勝に進み、出場者の巧みな話芸で満員の客席を大いに沸かせる大会となりました。広報活動では、通常のチラシのほか、英語版、中国語版、韓国語版の4種類を作成して集客に努めました。

日本の玄関口である成田国際空港ロビーにあるステージにて、日本で400年の歴史がある奇術「和妻」を実施しました。会場では、英語版プログラムを配布するとともに、神田外語大学の学生が英語で通訳を行うなど、外国の方に解かりやすく日本の伝統文化を伝えることができました。

公演名・事業名	日程 会場	概要
トーンハレ・デュッセルドルフ・ユース・オーケストラ 千葉県少年少女オーケストラ 交流コンサート (再掲)	30年8月26日(日) 千葉県文化会館	千葉県が交流を深めているドイツ・デュッセルドルフ市のユースオーケストラを迎えての交流コンサートを実施しました。
古典の日記念 第8回落語国際大会 IN 千葉 (再掲)	30年11月17日(土)予選 30年11月18日(日)決勝 千葉県文化会館	全国各地から応募があったアマチュア落語愛好家による予選、決勝大会と2日間にわたる落語大会を開催しました。

北総四都市文化紀行 ～和妻 wazuma わづま in 成田～ (再掲)	31年 1月 18日(金) 成田国際空港 第2ターミナル 出発ロビースカイウム	江戸を感じる北総の町並みを背景にした「文化紀行」シリーズとして、成田国際空港において日本の伝統芸手品「和妻」を披露しました。
--	--	--

## 6. 文化芸術拠点施設の管理運営事業

### (1) 安全な会館運営

文化会館は、日々、様々な催し物が開催され、不特定多数の県民が利用されることから、お客様の安全を第一に考え、誰もが安心して利用できるよう専門性の高い職員を配置した管理運営を行いました。

施設の危機管理対策では、千葉県防災普及公社による煙体験や、夜間等を想定した少人数体制での部分訓練を加え、消防法に定められた消防訓練を年2回実施しました。また、新たに毎月、緊急時対応の机上訓練を実施するなど、より実態に即した対応の強化を図り、消防署より高い評価をいただきました。そのほか、近隣の文化施設と連携を図り地域と一体となった危機管理についても意識し、職員が「防災カード」を携帯することで、より正確で迅速な対応に努めました。緊急時の備えとして、避難誘導體制やAEDの設置場所などについては主催者と共有を図り、けが人や急病者が発生した場合には、迅速に消防や医療機関と連携し対処しました。

設備面においては、年間の施設維持管理作業計画を策定し、予防保全を第一とした管理に努めるとともに、老朽化の状況を把握し施設の安全性を高めました。簡易な修繕は迅速に実施し、規模の大きな故障などは早急に県と復旧策を協議し運営に支障のないよう取り組みました。

今後、予定している大規模改修については、修繕リストの作成など、より効果的な改修ができるよう千葉県へ協力していきます。

不審者・不審物の対策として、警備員による監視や防犯カメラだけでなく職員の意識強化を図り、より安全で安心できる会館運営を行いました。

#### [消防訓練の実施状況]

施設名	第1回	第2回
千葉県文化会館	30年 7月 13日(金)	31年 2月 21日(木)
千葉県東総文化会館	30年 7月 11日(水)	31年 2月 7日(木)

## (2) 県民に愛され、親しまれる会館運営

職員一人ひとりが高いコンプライアンス意識を持ち、条例や規則をはじめとする法令を順守し、県民の平等な利用の確保に努めました。

すべてのお客様に対しておもてなしの心、思いやりの心で接するとともに、清潔で快適な空間をご利用いただけるよう施設環境を整備し、ホスピタリティの高い会館運営を行いました。

今年度は、日ごろから文化会館を利用する利用者団体による懇談会を開催し、活動状況や文化振興等について意見交換を行うモニタリングを実施しました。

また、2020年の東京オリンピック・パラリンピックでは、外国人観光客などの増加が見込まれることから多言語に対応できるタブレットやコミュニケーションボードに加え、案内表示の充実を図るなど、外国人向けのサービス向上に取り組みました。

そのほか、小中学生の職場体験や校外学習を受け入れ、文化振興について理解を深める場として会館を提供し、多くの県民から愛され親しまれる会館運営に努めました。

## (3) 特色ある会館運営

千葉県文化会館では、千葉県の文化発信の中心施設として、優れた文化芸術公演や話題性の高い公演などを共催公演として誘致し、子どもから高齢者の方まで幅広い層のお客様に鑑賞していただきました。京成バス株式会社と連携し、来場者サービスの一環として平成28年度より継続している千葉駅までの直通バスの運行は、高齢者など多くの方から好評をいただき、会館来場者のリピーター増加につながりました。

また、千葉県公立文化施設協議会の会長館として、文化芸術や舞台の安全管理に関する研修会を開催したほか、文化会館相互の交流や連携強化に努めました。全国公立文化施設協会においては、特別部会の委員として、人材養成や雇用環境など文化施設が抱える諸問題について意見交換を行いました。

さらに、各方面から高い評価をいただいている千葉県少年少女オーケストラの活動拠点として、定期的に練習会場を提供することで、人材の育成にも取り組みました。

千葉県東総文化会館では、旭市商工観光課と連携してロビーに鯉のぼりや、保育所と連携し園児が作った七夕飾りを市内の七夕祭りに合わせて展示するなど、四季折々の賑いを演出し地域住民の憩いの場・交流の

場となるよう取り組みました。

また、催し物の際に地元のパン屋により出張販売を行うなど、来場者へのサービス向上を図りました。

その他、千葉県公立文化施設協議会Dブロックの理事館として、地域で活躍している実演芸術家や文化団体、教育機関、近隣文化施設との連携を強化し、地域の文化振興を牽引していけるよう努めました。

[共催公演の実施状況]

公演名・事業名	日程 会場	概要
岡村靖幸 2018SPRINGツアー 「マキャベリン」	30年 5月 12日(土) 千葉県文化会館	幅広い世代からニーズのある公演や、親子を対象にした公演を誘致して実施しました。
HUGっと！プリキュア ドリームステージ♪	30年 9月 1日(土) 千葉県文化会館	
高嶋ちさ子 12人のヴァイオリニスト コンサートツアー2018	30年 10月 7日(日) 千葉県文化会館	
ゴスペラーズ坂ツアー 2018～2019 “What The World Needs Now”	30年 11月 28日(水) 千葉県文化会館	
NHK 全国放送公開番組 「新・BS 日本のうた」公開収録	30年 12月 20日(木) 千葉県文化会館	
とうきゅう クリスマスコンサート in・ちば 2018	30年 12月 22日(土) 千葉県文化会館	
島津亜矢 コンサート 2019	31年 3月 24日(日) 千葉県文化会館	

平成 30 年度 千葉県立文化会館 利用状況

[施設別利用状況]

施設名	大ホール	小ホール
千葉県文化会館	98.9%	72.8%
千葉県東総文化会館	56.5%	73.2%

[施設別利用料収入比較]

施設名	30 年度収入額	29 年度収入額
千葉県文化会館	87,419,345 円	81,904,705 円
千葉県東総文化会館	24,879,480 円	27,123,970 円
合 計	112,298,825 円	109,028,675 円

7. その他の事業

文化振興の拠点施設として、文化事業の企画から運営までの専門性を生かし、お客様からのご依頼に応える文化イベントを実施しました。

公演名・事業名	日 程 会 場	概 要
JA 千葉みらい 「福田こうへい」ショー	30 年 12 月 6 日(木) 7 日(金) 千葉県文化会館	財団の公演実施に関するマネジメント力、専門知識などを生かし実施する、JA 千葉みらいからの受託事業を実施しました。

8. 法人運営

(1) 人材の育成、組織の活性化

千葉県の文化振興を担う財団職員として、職員一人ひとりの資質の向上に取り組みました。研修の実施にあたっては、アートマネジメントに関する研修会への参加のほか、舞台技術の資格取得やホスピタリティの向上など、文化芸術に関する知識を深めるとともに、会館運営能力の向上に努めました。

千葉県主催の海外観光ゲストへのおもてなし研修会に職員 10 名が参

加し、ユニバーサルマナー検定 3 級の認定を受けました。研修会では、日本人の心を表す「ことば」と相手の心に寄り添う「ふるまい」などの大切さを学び、インバウンド対策に取り組みました。

平成 30 年 10 月に施行された「千葉県文化芸術の振興に関する条例」について、千葉県環境生活部県民生活・文化課から講師を招き勉強会を実施し、千葉県の文化芸術に関する施策を理解するとともに、今後の事業展開を図る上での参考としました。

内部の体制として横断的な委員会を設置し、「安全・安心確保委員会」や「サービス向上委員会」などを開催して、法令順守や安全管理、文化サービスにもつながる様々な事項について検討しながら組織体制の強化と活性化に努めました。

文化庁及び（公社）全国公立文化施設協会主催による研修会に職員 10 名が参加し、アートマネジメントや舞台技術に関する研修など、劇場・音楽堂等の活性化と専門性の向上について学び、質の高い会館運営を目指しています。

## (2) 経営の安定

県民の期待に応える文化芸術の振興と公益の増進につながる重要な役割を果たすため、適正な予算執行と安定した経営基盤の確立に取り組みました。

収入増加に向けたファンドレイジング活動を強化した結果、個人・企業・団体からの寄付のほか、千葉県少年少女オーケストラ東京公演に多くの企業に賛同していただき、昨年を大きく上回る 7,183 千円の寄付や協賛金を得ることができ、事業の充実を図ることができました。

毎月の経営戦略会議では、収入や経費の動向について検証し、収入の向上策、事務の効率化による経費の削減や施設の維持管理に伴うエネルギー使用量の削減に取り組むなど、収支改善に取り組みました。

[評議員会の開催状況]

定時評議員会

回数	年 月 日	議 題
第1回	30年 6月 27日(水)	報告事項1 平成29年度事業報告について 議案第1号 平成29年度決算の承認について 報告事項2 平成30年度第1回定時理事会決議事項について 議案第2号 理事の選任について

臨時評議員会

回数	年 月 日	議 題
第1回	30年 4月 28日(土) (決議の省略方法)	議案第1号 理事の選任について
第2回	30年 8月 13日(月) (決議の省略方法)	議案第1号 評議員の選任について

## [理事会の開催状況]

### 定時理事会

回数	年 月 日	議 題
第1回	30年 5月 31日(木)	議案第1号 平成29年度事業報告の承認について 議案第2号 平成29年度決算の承認について 議案第3号 利用料金規程の一部を改正する規程の制定について 議案第4号 平成30年度事業計画の変更について 議案第5号 平成30年度収支予算の補正について 議案第6号 定時評議員会の招集について
第2回	31年 3月 22日(金)	議案第1号 平成30年度収支予算の補正について 議案第2号 平成31年度事業計画の承認について 議案第3号 平成31年度収支予算の承認について 議案第4号 就業規程の一部を改正する規程の制定について 報告事項1 理事長及び常務理事の職務執行状況の報告について 報告事項2 資金運用経過及び結果の報告について

### 臨時理事会

回数	年 月 日	議 題
第1回	30年 4月 13日(金) (決議の省略方法)	議案第1号 臨時評議員会の招集について 議案第2号 相談役の選任について
第2回	30年 7月 4日(水) (決議の省略方法)	議案第1号 理事長の選定について 議案第2号 常務理事の選定について 議案第3号 理事長の報酬月額の設定について
第3回	30年 7月 24日(火) (決議の省略方法)	議案第1号 臨時評議員会の招集について
第4回	30年 10月 23日(火)	議案第1号 平成31年度事業計画の承認について 報告事項1 理事長及び常務理事の職務執行状況の報告について
第5回	31年 3月 31日(日) (決議の省略方法)	議案第1号 特定費用準備資金の設定の解除について